

地域生活支援ワークショップ

令和元年度公開事例検討会のご案内

社会福祉法人青葉会
理事長 松井 宏昭

恒例となりました、一般市民の方も対象にした法人主催の「地域生活支援ワークショップ公開事例検討会」のご案内です。ワークショップでは、本法人の基本理念である「障がいのあるご本人や家族が、住み慣れた地域の中で、安心して暮らせる」のもと、法人が取り組んでいる事例を報告させていただき、議論を進めます。事例検討会にご参加いただき、自閉症や知的障がいのある方の支援の一助にいただければ幸いです。

今年度も、「グループホームの生活」と「学齢期のデイサービス」の二つのワークショップを開催します。

1. 開催場所 地域生活支援拠点あおば
(千葉県柏市高田1087-5 Tel 04-7126-0015)
2. 発表者 法人職員など
3. 対象者 社会福祉事業従事者、関係者、ご家族
4. 参加定員 30人程度 (定員になり次第締め切ります。)
5. 参加費 無料です
6. 申込み・お問合せ先

地域生活支援拠点あおば内

地域生活相談センター シャル

Tel: 04-7126-0015 Fax: 04-7197-5190

メール: shall@aobakai-js.or.jp



WS 1. グループホームに暮らす方の生活

青葉会では、いわゆる終の棲家となる「定住型」と、一定の期間に限り利用する「通過・体験型」の二種類のグループホームの運営をしています。ワークショップでは、開所から6年目を迎えた通過・体験型 WITH US グループホームでの取組みと、3年目の定住型グループホーム（あおば）と今年度開所したグループホーム（ぴーすふる）の暮らしを紹介し、一緒に考えます。

また、定住型グループホームでの看取りを考えるため、社会福祉法人彩会の取組みをお聞きします。
(担当：地域生活調整室長 熊谷 崇宏)

	日 時	内 容
第 1 回	令和元年 7 月 25 日 (木) 18 時～20 時	【テーマ】 定住型グループホーム準備からの 1 年を振り返る 今年 5 月より女性利用者 10 名の大津ヶ丘のグループホーム「ぴーすふる」での生活がスタートしました。今回の発表では、新しいグループホーム建設の過程を紹介するとともに、最初に 5 年間生活した WITH US グループホームとの生活の違いや工夫点、近隣の方との関わりなど、現在のぴーすふるでの生活を紹介します。 今後、地域の中での障害者のグループホームのあり方について様々なご意見がいただければと思います。
第 2 回	令和元年 9 月 26 日 (木) 18 時～20 時	【テーマ】 利用者の豊かな生活に向けた取組み① ～定住型あおばグループホームの実践～ 通過・体験型のグループホームである WITH US グループホームから引っ越し、柏市高田で暮らして 3 年目を迎えました。この 2 年間の暮らしを振り返りつつ、街の中での暮らしで良かった点や課題点など感じたことも含めて紹介します。 第 1 回の公開事例検討会に引き続き、地域の中での障害者のグループホームのあり方について様々なご意見がいただければと思います。
第 3 回	令和元年 11 月 21 日 (木) 18 時～20 時	【テーマ】 利用者の豊かな生活に向けた取組み② ～ご本人が穏やかな生活を送るために～ 日々の暮らしで、言いたいことが上手く伝わらなくて困っている方たちに、どのようにしたらお互いが分かり合えるか、青葉会のグループホームでこれまで実践してきたことをもとに報告します。ご質問にお答えします。
第 4 回	令和 2 年 1 月 23 日 (木) 18 時～20 時	【テーマ】 看取りについて考える 社会福祉法人彩会の平山隆理事長にご登壇いただき、彩会でのグループホームにおける看取りの取組みについてお話をお聞きします。避けられないこのテーマについて、皆で考えましょう。

WS 2. 学齡期のデイサービス

児童のワークショップでは、毎回参加して下さった皆でディスカッションをしていながら事例検討を深めています。今年度も、お母さま方も積極的にご参加いただき、参加された事業所とのコミュニケーションや情報交換の場になっていけたらと思っています。堅苦しいお勉強会ではなく楽しく♪お一人お一人がお話ししやすい雰囲気と集まって下さった皆が心温まるひとときの場となりますように…と思い、企画いたしました。

(担当：児童支援マネージャー 渡辺 光和美)

	日 時	内 容
第 1 回	令和元年 9 月 18 日 (水) 10 時～12 時	【テーマ】 お隣の放課後等デイを知ろう！ 遊びネタの引出しを増やそう！子ども達に人気企画！の遊びや活動、お勧めの外出先等々…うちのいいところ♪いっぱい自慢してみましよう！ こういう時、皆さんどうしてる？年齢に応じた関わりの中での配慮点や工夫しているところ、困っているところ…等も聞き合いながら情報交換しましょう！ お母様方には、事業所のそれぞれの特色や雰囲気がわかるチャンスです！
第 2 回	令和元年 11 月 11 日 (月) 10 時～12 時	【テーマ】 ママの子育て日記 親子教室で出逢った彼。現在は、大阪府在住。この春、特別支援学校を卒業して 18 歳となりました。趣味と特技をいかして素敵な作品作りをしながら販売もしています。どんな風に引き出して来たの？もっと好きになっていった寄り添い方等、作品と今の活躍ぶりを紹介させて頂きながら、小さな頃のエピソードやママの思いなどにも触れさせて頂きたいと思います。そして私達！放課後等デイとの関わりやママからの視点での役割等もお話し頂きます！放課後等デイを中心に趣味のお店達が集まるマルシェを開催して楽しんでいる様子…ぜひ！お聞きしたいことの一つです。
第 3 回	令和 2 年 2 月 19 日 (水) 10 時～12 時	【テーマ】 暴れる子・奇声を上げる子・自傷他害をする子… 「ぼくの思い」を探ってみませんか？ スーパーバイザーとして当法人の公認心理師の横内郁子さんをはじめ職員が加わって皆でディスカッションします。 気に入らないことがあると大暴れ、キ～ッと甲高い叫び声に、利用児全員が落ち着かない…自傷も辛いけど、他害はまわりが大変、痛いし危ないし色々探ってみるけれど余裕もない。日常茶飯事の放課後等デイ事業所で本人の気持ちに寄り添う方法、視点等々…相手への優しい向き合い方とコツを話しあいましょう。

お申込み票

地域生活相談センター シヤル

Tel: 04-7126-0015 Fax: 04-7197-5190

メール: shall@aobakai-js.or.jp

1. グループホームに暮らす方の生活

ご希望回に○を付けてください		第1回 第2回 第3回 第4回			
氏名		所属			
連絡先	Tel	メール			

2. 学齢期のデイサービス

ご希望回に○を付けてください		第1回 第2回 第3回		
氏名		所属		
連絡先	Tel	メール		